

静岡市外郭団体（静岡市文化振興財団）方針書（H30～R4）

基本情報				
団体名	(公財) 静岡市文化振興財団	出資額(比率)	225,000千円(100%)	市所管課 観光交流文化局文化振興課
				主な関係課 生涯学習推進課、歴史文化課、文化財課
設立目的	演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等の文化振興に関する事業を行い、市民が各種文化に触れる環境の整備と市民自身による文化創造活動を促進し、もって魅力ある静岡文化の創造、継承、発信に寄与することを目的とします。			

1 市が団体に求める役割

長期方針：静岡市の文化政策を具現化するために必要不可欠な存在として、高い専門性やこれまでに培った経験や実績の蓄積を活かし、演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等市民主体の「しずおか文化」の創造、継承、発信していくためのパートナーとしての役割を求めます。また、静岡市に根付いた大道芸や演劇、音楽などの芸術文化等の持つ創造性を活かした市民が主役のまちづくりを進め、シビックプライドの醸成及び交流人口の増加を図るためのパートナーとしての役割を求めます。

※文化の定義：音楽、美術などの「芸術文化」と、日本古来から続く伝統芸能や、長い歴史の中で創造され、育まれてきた有形及び無形の文化財のほか、歴史上の出来事に関するものを「歴史文化」と定義しています。（『静岡市創造及び交流によりまちの活力を生み出す文化の振興に関する条例』第9条（文化振興計画）により策定された「静岡市文化振興計画」より抜粋）

団体の役割	1 市民が各種文化及び本市の歴史に触れ、理解と関心を深める機会の提供
	2 学習活動を通じた市民主体のまちづくりの推進
	3 市民自身による創造的な文化・学習活動に対する支援

団体は、上記の役割を具現化する目標を設定するとともに、その前提となる経営基盤を確立するため、経営計画を策定して事業を実施します。
市は、経営計画に基づき、団体の役割が果たされているか、経営基盤が確立されているかを評価し、必要な関与を行います。

2 市民に提供する価値（＝市としての公益性）

① 文化鑑賞・歴史学習事業	② 普及啓発事業	③ 生涯学習推進事業	④ 活動成果発表の場創出事業	⑤ 担い手育成・支援事業	⑥ 連携事業
価値(公益性) 質の高い文化鑑賞の機会と誰もが身近で気軽に芸術文化を楽しめる機会及び本市の歴史を学ぶ機会を提供します。	価値(公益性) 文化鑑賞や歴史学習を契機に、各種文化の理解と関心を深める機会を提供します。	価値(公益性) 誰もが生涯にわたって主体的に学習活動に参加し、学び、その学びを活かすことができる機会を提供します。	価値(公益性) 日頃の文化・学習活動の成果を発表する場を提供します。また、多様なモノ・コトが出会い・つながる「場」の情報を提供します。	価値(公益性) 「しずおか文化」の担い手となる人材及び市民団体、地域の歴史を研究する団体等の育成、支援を行います。	価値(公益性) 関係団体との連携体制及び人的ネットワークを構築し、新たな交流・活動が芽生える機会を創出します。
具体的な方法 ・各施設における文化鑑賞事業(松竹大歌舞伎等)の実施 ・文化活動振興事業(竹久夢二展等)の実施 ・まちは劇場推進事業(まちかどコンサート等)の実施 ・文化施設等(静岡音楽館・静岡科学館・静岡市美術館ほか)の管理運営	具体的な方法 ・各種講座、講演会等(歌舞伎プレセミナー等)の実施 ・学校等におけるアウトリーチ事業の実施 ・歴史文化施設プレ事業の実施 ・文化財保存顕彰事業の実施	具体的な方法 ・生涯学習に関する各種講座、講演会等の開催 ・生涯学習に関する情報の収集、提供及び相談 ・社会教育事業(高齢者・女性・家庭教育学級等)に関する講座、講演会等の実施 ・生涯学習施設等(葵生涯学習センターほか)の管理運営	具体的な方法 ・各施設における市民の自発的な文化学習活動促進事業(静岡市民文化会館「市民芸能発表会」、葵生涯学習センターほか「生涯学習センターまつり」等)の実施 ・各種発表会の実施 ・利活用可能な公共空間等の情報発信	具体的な方法 ・若手発掘、育成事業(静岡音楽館「静岡の名手たち」オーディション等)の実施 ・生涯学習団体の育成 ・地域文化の担い手育成事業の実施 ・利活用可能な公共空間等の情報発信	具体的な方法 ・連携事業等(静岡音楽館×静岡科学館×静岡市美術館共同事業等)の実施 ・市民、市民活動団体、大学等との連携事業等の実施
施策所管課 文化振興課、歴史文化課、文化財課	施策所管課 文化振興課、歴史文化課、文化財課	施策所管課 生涯学習推進課	施策所管課 文化振興課、生涯学習推進課	施策所管課 文化振興課、生涯学習推進課、歴史文化課	施策所管課 文化振興課、生涯学習推進課、歴史文化課
施策における団体の位置付け A(強力な活用・連携)	施策における団体の位置付け A(強力な活用・連携)	施策における団体の位置付け A(強力な活用・連携)	施策における団体の位置付け A(強力な活用・連携)	施策における団体の位置付け A(強力な活用・連携)	施策における団体の位置付け A(強力な活用・連携)

3 事業の評価指標

① ・文化鑑賞事業実施数 ・文化鑑賞事業鑑賞者数 ・市民満足度 ・管理施設等での運用に関する事故件数 ・苦情件数	② ・普及啓発事業実施数 ・講座受講者数 ・受講生満足度	③ ・各種講座、講演会等開催数 ・施設利用者数及び稼働率 ・利用者及び受講生満足度 ・管理施設等での運用に関する事故件数 ・苦情件数	④ ・市民の自発的な文化学習活動促進事業の支援数 ・施設利用者数及び稼働率 ・管理施設等での運用に関する事故件数 ・苦情件数	⑤ ・育成支援事業の実施数 ・生涯学習団体数 ・地域文化の担い手育成事業数	⑥ ・連携事業の実施数
---	---------------------------------------	---	--	--	----------------